

2025年9月29日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号
株式会社 アドウェイズ
代表取締役 山田 翔
(コード番号: 2489 東証プライム市場)
問い合わせ先:
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電話番号 03 (6771) 8512

データとAIで広告クリエイティブの成功サイクルを築く新ソリューション 「Vect Method」の提供を開始

当社の子会社である株式会社VECT INNOVATIONは、インハウスでマーケティングに取り組む企業向けに、パフォーマンス広告に特化したクリエイティブエージェンシーとして、コミュニケーション戦略の策定からクリエイティブ制作・分析・改善を一気通貫で支援する「Vect Method」の提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以 上

2025.09.29

データとAIで広告クリエイティブの成功サイクルを築く新ソリューション 「Vect Method」の提供を開始

株式会社アドウェイズ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:山田 翔、以下アドウェイズ)の子会社である株式会社 VECT INNOVATION(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:中山 祐太、以下 VECT INNOVATION)は、インハウスでマーケティングに取り組む企業向けに、パフォーマンス広告に特化したクリエイティブエージェンシーとして、コミュニケーション戦略の策定からクリエイティブ制作・分析・改善を一気通貫で支援する「Vect Method」の提供を開始いたしました。

「Vect Method」は、クリエイティブ制作のプロセスをデータとAIで科学的に分析し、広告効果を最大化する独自メソッドを用いたマーケティングソリューションです。従来、マーケティング担当者の経験や感覚に頼りがちだったノウハウを体系化し、再現性の高い仕組みとして確立することで、企業のマーケティングの新たな基盤を構築します。



デジタルマーケティングに立ちはだかる「クリエイティブ制作の課題」

デジタルマーケティングは、飛躍的な進化を遂げ、企業のマーケティング活動を効率化しました。しかし、その一方で広告効果を大きく左右するクリエイティブ制作の領域は、いまだ属人化やナレッジの分散、制作スピードの不均一といった課題を抱えています。特にインハウスでデジタルマーケティングに取り組む企業では、限られた人員体制の中でクリエイティブ制作を行うため、こうした課題がより顕著に表面化しています。

デジタルマーケティングに立ちはだかる「クリエイティブ制作の課題」



また、従来のクリエイティブ評価は、主に $CTVR(CTR \times CVR)$ (CTR〈クリック率〉× CVR〈コンバージョン率〉) や、CPA (コンバージョン単価)、ROAS (広告費用対効果) といった指標を重視するものの、それらの要因を明確化することは難しく、労力もかかるため、マーケティング担当者は経験や勘に依存することも少なくありません。

Vect Method がもたらす新たな価値

VECT INNOVATION は、これまで培ってきたマーケティングのナレッジやノウハウを最大限に活かし、企業の課題解決や市場ニーズに即した革新的なサービスの創出を通じて、幅広い事業主の成長を支援しています。

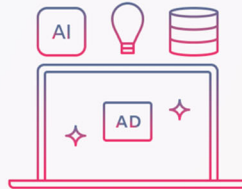
今回提供を開始した「Vect Method」も、その取り組みの一環です。本ソリューションは、これまで属人的かつ曖昧になりがちだったコミュニケーション戦略や広告クリエイティブの制作・分析・改善のプロセスをデータとAIの力で「科学」し、体系化します。プランによって機能は異なりますが、主に以下のような活用が可能です。

Vect Methodが実現する4つの価値

戦略立案から改善までを一気通貫で支援



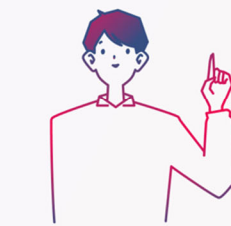
Vect Method



クリエイティブ貢献度の可視化



具体的で再現性の高い改善アクションの提示



データやAIを活用したクリエイティブ制作

ROI(投資利益率)の最適化



・戦略立案から改善までを一気通貫で支援

コミュニケーション戦略の策定から訴求開発、企画・制作、配信後の効果分析、改善提案までを体系化し、ワンストップで提供。マーケティングの新たな基盤を提案し、成果が出続ける状態をサポートします。

・クリエイティブ貢献度の可視化

独自の改善メソッドを用い、クリエイティブの貢献度を可視化します。属人的な判断ではなく、客観的なデータを用いた分析によって、マーケティング効果の明確化・安定化を実現します。

・具体的で再現性の高い改善アクションの提示

分析結果をもとにクリエイティブを「効果が高いため、横展開すべき」、「改善余地がある」、「停止すべき」などに分類し、結果の可視化に留まらず、PDCA サイクルの停滞を防ぐため、改善アクションを提示します。

・ROI(投資利益率)の最適化

より広告効果の高いクリエイティブ制作や、配信後の早期判断が可能になることで、無駄な広告配信費用を削減し、投資対効果を高め、ROI(投資利益率)の最適化を実現します。

なお、本ソリューションはこのたび、正式リリースに向けた複数企業の先行導入段階で、「様々な角度や深い粒度でデータ分析できるため要因が明確になった」「再現性のあるクリエイティブ制作プロセスが確立できた」「無駄なクリエイティブへの投資が減り、費用対効果が劇的に改善できた」など、高い評価の声をいただいております。

VECT INNOVATION の今後の展望

VECT INNOVATION は「Vect Method」を皮切りに、広告クリエイティブ領域における課題解決をさらに推進してまいります。今後も、デジタルマーケティングに取り組む企業が自社の強みを最大限に発揮できるよう、再現性のある成功サイクルを築き、広告効果の飛躍的な向上に貢献してまいります。なお、来年度リリース予定の「VECT(AI マーケティング・アプリケーション)」にも、この「Vect Method」を搭載する予定です。

株式会社 VECT INNOVATION について <https://vectinnovation.jp/>

2025 年設立。ミッションに「挑戦が生まれる未来を創る」を掲げ、AI やテクノロジーが加速する時代だからこそ、私たちは「人」の可能性を信じ、人とテクノロジーの力を掛け合わせ、成長が共鳴し合う社会の実現を目指します。AI/LLM を活用した AI エージェント事業、データドリブンでのマーケティング支援事業、東アジア圏向けのクロスバウンドマーケティング支援事業を通じて、新しいマーケティングの可能性を追求し、挑戦の文化を社会に根付かせ、未来を切り拓く存在であり続けます。

株式会社アドウェイズについて <https://www.adways.net/>

2001 年設立。2006 年に東証マザーズ、2020 年に東証一部に上場。2022 年に東証プライム市場に移行。アプリ・Web の包括的なマーケティングを支援するエージェンシー事業を始め、国内最大級のアフィリエイトサービス「JANet」「Smart-C」、スマートフォン向け広告配信サービス「AppDriver」や全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」などのアドプラットフォーム事業を展開する。また、アプリやコンテンツの企画・開発・運営など多彩な事業を手がけている。日本を始め、アジアを中心とした世界各国への海外展開も行っている。